

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH


鳥取北ロータリークラブ

2018
2019

国際ロータリーのテーマ

インスピレーションになる

◎ 会長……森本 美明 ◎ 副会長……小林 弘尚 ◎ 幹事……田中 和夫
◎ 会計……松本 啓介 ◎ SAA……塚田 隆 ◎ 活動記録担当リーダー……入江 容子

Rotary 

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立: 昭和36年2月23日 ■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

今週の例会

2018年11月13日(火) 18:40~ 第2806回

◆ ロータリーソング ◆ 明石家夜間例会

我等の生業

◆ 献立 和食

※送迎バス、鳥取駅南富国生命前17:30出発

次週の例会

2018年11月20日(火) 第2807回

◆ ロータリーソング ◆ 卓話

鳥取北RCの歌

「結婚とは...!!!」

◆ 献立

100万ドルミール

ラポールプライダルプロデューサー
西橋理恵氏

先週の例会

2018年11月6日(火)

会長挨拶

職業柄、不動産の有効活用には興味があります。本日は日経に書いてある記事が目にとまり、そのお話をさせていただきます。

アジアの金融センター香港は急な山地が多いため平地は僅かしかありません。だから不動産価格は世界一高いそうです。

そこで香港政府は香港島の地下に汚水処理場を移設し、空いた土地を居住空間にあてる将来計画を立てています。

香港の経済が継続的に発展していくためには「あたらしい土地」を創造し地表の土地を開放することが必要なのだそうです。

高さを求めるのはもう限界「山の切り土」や「海の埋め立て」も自然への影響が大きい。一方香港

の山は都市部に隣接して地質は固く岩窟に適している。

九龍半島にある沙田の汚水処理場は移設が実現すれば市街地にある28ヘクタールの土地が開放され、まとまった土地が出来るということで、すでに7施設が具体的な検討に入っているそうです。

日本でも2001年に施行された特別措置法により地下空間は新たなフロンティアとして注目されています。

3大都市圏を対象に地下40メートル以下は原則補償無しに利用できるようになり、様々な構想が出ております。

リニア中央新幹線や外環自動車道など地下空間の建設も進んでいます。

幹事報告

1. 到着文書

- 1) 地区ガバナー末長様より地区大会参加の御礼
- 2) 国際RCより「the Rotarian誌」11月号

2. 例会変更・メーキャップ情報

クラブ名	日にち	受付会場
鳥取中央RC	11.12(月) 11.26(月)	ホテルニューオータニ鳥取
鳥取RC	12.20(木)	アクティビル5階
鳥取西RC	12.14(金)	ホテルニューオータニ鳥取
倉吉RC	12. 4(火) 12.18(火)	倉吉信金うつぶき支店2F
倉吉東RC	11.21(水) 12.19(水)	倉吉シティホテル
米子RC	12.21(金)	ANAクラウンプラザホテル米子

3. その他の報告事項

地区ローターアクト委員会より第2回会長幹事会、地区スポーツ行事の開催案内
日時は12/2(日)です。

米山奨学生衣さんと鳥取ローターアクト高橋幹事より報告がありました。

委員会報告

◎出席率報告

11月6日 会員46名中 欠席10名 78.26%

10月16日 補正後 欠席8名 82.01%

※出席率が低いのでご協力をお願いします。

◎誕生日御祝

野田英明さん 入江容子さん 秦野諭示さん
堀いづみさん

メークアップ

11/1 IDM

宮崎正彦さん 松本啓介さん 福田 収さん

白岩裕己さん 山根敏男さん 米澤信也さん

本家勇子さん 入江宏一さん

11/5 IDM

松原雄平さん 小林弘尚さん 霜村哲男さん

入江容子さん 松下栄一郎さん

*スマイル報告(本日10,000円 累計183,641円)

森本美明さん ソウルから米子への帰りの便、友人がホテルにバッグを忘れたため、飛行機に乗り遅れました。仕方がないので泊延泊し翌日の便で帰りましたが、ツアー代金より高くてついでにしまいました。

田中和夫さん 先週の土曜日、久し振りに樹木の剪定作業に行きました。からだ中筋肉痛になりました。

松本啓介さん 秋本番ですが、皆さんは、食欲の秋ですか、読書の秋ですか。私は、蟹が楽しみです。

塚田 隆さん 私共の事務所が設計に携わった「鳥取砂丘ビジターセンター」が、10月26日にOPENしました。来館して頂き、鳥取砂丘の魅力を再発見して下さい。

牧田誠司さん 11月13日と20日は、ロータリーの日ですが、県外出張となり欠席となります。決してロータリー日を選んでの出帳ではありませんが、恐縮いたします。

早退1件 当日欠席1件

* 2大御祝(本日4,000円 累計52,000円)

野田英明さん } 誕生日
入江容子さん }

卓話

「数字で見る隣国・中国」

野田英明さん

約20年前(1997)に中国政府中央教育委員会(わが国の文部科学省に当たる)の招聘で国立大学の関係者8名(学生部長・教員7名、学生課長・事務職員1名)が中国の北京、西安、昆明および上海の各市にある大学を訪問した。



さらに、約10年前(2007)、同級生と山東省の中国の歴史上有名な各場所をめぐる旅であった。

昨年か、今年に中国の何れかを旅行できればと思っていたが、チャンスがなく、この十年間に、中国の国力は飛躍的に膨張したといわれ、国際秩序そのものに大きな衝撃をもたらしたようである。

20年、10年前、さらに現在とどのように変わったかを身をもって体験したく思っていたが、再度中国を訪問する機会には恵まれなかった。

そこで、現在の国力を測る一つの方法として世界やわが国と中国の国力を数字で比較することにし、私の感じたことを取り上げたい。

最初に、国力の単純な比較から始める。人口(日本/中国)が1.3億/13億で約10倍、国土面積(平方km)は38万/960万で約25倍、国民総生産(兆円)は400/1,000で約2.5倍である。中国の人口構成はちょっと変わっていて都市戸籍4億人(1億人が爆買のできる富裕層)、農村戸籍9億人(その内都市への出稼ぎ農民工は3億人)である。

さて、国民総生産の内、年間粗鋼生産量を比較してみよう。日本/中国では、111/779百万トンで日本のその7倍である。ちなみに、世界の年間生産量は1,600百万であり、全世界の48.5%、日本は6.9%である。次に、各国のCO2排出量(百万トン)は中国9,437(28.7%)、米国5,184(15.7%)、日本1,234(3.7%)であって、全世界では32,920百万トン(100%)である。

20年前に戻ろう。最初に訪問したのは、北京市にある、清華大学であった。当時、パソコンはNECからの寄贈であって、非常に重用されていた。現在、世界大学ランキングでは清華大学は第30位、ちなみにわが国の東大46位、京大74位であり、隔世の感がある。

ついで、西安市にある陝西師範大学を訪れた。私は教員養成の大学と思っていたが、英語で“NORMAL UNIVERSITY”と書かれているので、必ずしもそうではないということが分かった。西安市には、多くの歴史的に見学するところがあり、秦の始皇帝墓陵、兵馬俑、庭園(楊貴妃で有名)を観光することができた。

次に、昆明市を訪れた。ここは、空港が1,700m

の高地にあり、緯度も低く、年中、常春の地域であり、食物も主食は米であった。同市には昆明理工大学があり、特に鉱物の採鉱や、有色冶金に関する学科が有名である。今から、考えると、20年前とはいえ「レアメタル」の開発が進んでいたと思われるので、最新の設備は秘密であったと思われる。

最後の四つ目に訪問したのは上海市にある上海交通大学である。この大学は理工系中心であるが、総合大学であり、上海市内に9の付属病院を持っているとのことであった。

10年前には、山東省の青島市、済南市、泰安市および曲阜市を訪れ、主に歴史的に有名な場所を見学した。当時はすでに、各都市を結ぶ高速自動車道が開通していた。

済南市：山東省の省都、近くを黄河が流れているので土木技術者であるわれわれは黄河を視察したが、河水が流れていなかった。

「ロータリー情報」

松下栄一郎さん

ロータリーの歴史年表(2012-13年度地区会員合同研修セミナー資料より抜粋)



1905：2月23日、4名でシカゴ・ロータリークラブを設立(ロータリーの創立)初代会長シルベスター・シール。

(ポール・ハリス、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレー、ガスターバス・ローア)

1906：シカゴ・クラブ定款制定(「綱領」に「相互扶助」「親睦」「社会奉仕」の概念)

1907：ポール・ハリスがシカゴRC三代目会長に就任。公衆便所設置運動。(社会奉仕の実践)

1910：全米ロータリークラブ連合会が誕生、ポール・ハリスが初代会長(親睦が目的から外れる)

1911：「The National Rotarian」発刊(翌年The Rotarianと改称)

1912：国際ロータリークラブ連合会に改称：連合会の綱領とクラブの綱領が分離された(親睦と相互扶助を一掃)(社会奉仕活動の顕在化)

1917：財団の前身となる「ロータリー基金」を提唱

1919：連合会とクラブの綱領が統一される

1922：国際ロータリー(RI)改称

1923：セントルイス大会で決議23-34採択(ロータリー理念、原則の確立)

1928：「ロータリー財団」設立。

1933：「ロータリアン間の取引関係」を発表。一都市一RC制廃止。

1935：現在の「ロータリーの綱領」ほぼ完成、前文と四カ条の本文という解釈(目的の明確化)

1947：ポール・ハリス逝去(1月27日、享年78歳)。

1953：ロータリーの友創刊。

1984：決議23-34が手続要覧から削除

1986：決議23-34が手続要覧に復活

1987：RI職業奉仕委員会復活(40年ぶり)。職業奉仕に関する声明発表(職業奉仕概念の変更)。

1989(H1)：女性ロータリアンを認める：「ロータリアンの職業宣言」採択。“Service above self”(超我の奉仕)が第1標語となる。

1992：社会奉仕に関する声明(決議92-286)採択(社会奉仕基準の改正)

2006：財団の「未来の夢計画」始動(財団の新方針)

2007：RI長期計画(2007-10)発表

2008：決議23-34がロータリー章典から抹消(手続要覧には記載)

(担当 入江容子)